

組織名	新宿自治創造研究所
-----	-----------

1 組織概要

所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿七丁目 5番8号 新宿都税事務所2階
TEL	03-3365-3474(直通)
FAX	03-3365-3472
URL	http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index07_04.html
e-mail	jjichisozo@city.shinjuku.lg.jp
設立	2008年4月1日
設置都市等	東京都新宿区
代表者	金安岩男(所長/慶應義塾大学名誉教授)

2 組織動向

(1) 沿革	
設置経緯	○2006年後半、区長の指示により、政策形成と人材育成の役割を担う「シンクタンク」の設置について企画部門が検討を開始した。 ○2007年4月から企画部門に専任の担当を配置し、他自治体シンクタンク視察、アドバイザーを迎えての検討会の実施など、設立に向けて具体的な準備を行った。 ○2008年4月、「新宿自治創造研究所設置規則」により、区の内部組織として創設された。
見直しの動向	○職員の政策形成能力の向上や、人材育成の観点から、区人材育成センターとの連携を強化している。
役割(2016年時点)	○区の様々な政策課題に関する調査研究の実施 ○人材育成と政策形成能力向上を目指した各種講演会等の開催 ○研究所からの情報発信のために区民フォーラムを開催
(2) 組織体制	
設置形態(択一)	<input checked="" type="radio"/> 1 自治体の内部組織 <input type="radio"/> 2 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) <input type="radio"/> 3 公益法人(財団法人・社団法人) <input type="radio"/> 4 大学の附置機関 <input type="radio"/> 5 広域連合 <input type="radio"/> 6 その他(具体的に:)
常勤職員数	2人
うち常勤研究員数	2人
非常勤研究員数	2人
専門性確保に関する特徴(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 専門的な知識を有した研究員の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部有識者の活用(1を除く) <input type="checkbox"/> 3 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 4 設置市の企画部署と連携した研究の実施 <input checked="" type="checkbox"/> 5 設置市の関係部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 6 その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 7 特に行っていない
庶務体制	研究所担当課が行っている(常勤研究員が兼務)。
市民参加、外部連携	特になし

(3)会計		
会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2017年度予算	6,947 千円(所長、非常勤研究員の給与等、ガス代、庁舎維持管理費を除く)	
2016年度決算	4,071 千円(所長、非常勤研究員の給与等、施設移転委託費を除く)	
2016年度予算	7,556 千円(所長、非常勤研究員の給与等、施設移転委託費を除く)	
2015年度決算	3,788 千円(所長、非常勤研究員の給与等を除く)	
2014年度決算	7,176 千円(同上)	
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	1. 設置部局の予算
	2位	
	3位	
	4位	

3 活動動向

(1)活動実績		
	調査研究名 (国の法令により義務づけられている調査で、自治体の政策の形成や問題の解決のために活用しないものは除く)	調査研究の概要 (研究成果を閲覧できる機関(国会図書館等)やURLがある場合は末尾に記入)
2016年度に実施した調査研究 (1件につき1行で記入してください。)	新宿区のまちの魅力の研究	パーソントリップ調査やアンケート調査等による新宿区のにぎわいの実態把握と、意識面からみる魅力を調査分析した。引き続き、インタビューや実地調査を通して、地域資源の集積状況や魅力のメカニズムの解明を行う。
	国勢調査からみる新宿区の特徴	2015年国勢調査結果から、「人口等基本集計結果(新宿区の概要)」をまとめ、Webレポートとして庁内向けに発信した。「就業状態」や「小地域集計」等、今後も順次発信していく。
	政策立案のための統計データの活用	区職員が統計データを活用して政策立案できるよう、データベースの整備を行うとともに、職員研修を実施、「統計データ活用の手引き」を庁内向けレポートとして発行した。
過去3年間の研究実績 (成果物ベース)	<2016年度> 研究所レポート ①新宿区のまちの魅力の研究-にぎわいの実態把握と意識面からみる魅力の分析-	
	<2015年度> 研究所レポート ①単身世帯の実態の研究-壮年期・高齢期の生活像- ②データからみる新宿区の姿	
	<2014年度> 研究所レポート ①新宿区の人口移動 ②新宿区の単身世帯の特徴-単身世帯意識調査結果から-	
	<2013年度> 研究所レポート ①国勢調査に基づく新宿区将来人口推計-地域別推計- ②国勢調査に基づく新宿区将来世帯推計 ③新宿区の単身世帯の特徴-壮年期を中心として-	
定期刊行物	2008～2009年度: 年度末に活動報告書を発行 2010～: 年に数回、研究レポート(小冊子)を発行	

(3) 活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 設置市からの要請 <input type="checkbox"/> 2 外部有識者等からの助言・示唆 <input checked="" type="checkbox"/> 3 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 <input checked="" type="checkbox"/> 4 貴団体・組織で自ら発案(3を除く) <input type="checkbox"/> 5 その他(具体的に:)
イ 情報発信 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う <input type="checkbox"/> 2 設置市の関係部署に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 3 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する <input checked="" type="checkbox"/> 4 報告会を実施する <input checked="" type="checkbox"/> 5 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する <input type="checkbox"/> 6 その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 7 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 設置市の行政評価制度により評価を受けている <input type="checkbox"/> 2 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている <input type="checkbox"/> 3 外部有識者から評価を受けている(2を除く) <input checked="" type="checkbox"/> 4 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている <input type="checkbox"/> 5 その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 6 特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	テーマごとの担当制。調査、資料作成、報告書の執筆等を行う。
研究員の専門性 育成の手立て	学会参加、自治体視察による情報交換・人的交流
研究員のキャリアパス等	
その他	特になし